

第11回大堀川水辺掃除 勝橋から昭和橋

大堀川の水辺をきれいにする会
実施日：15年10月12日(日)

1. 概要

明け方までの雨にやきもきさせられたが、決行の決断が的中、開始時刻にはほぼ上がって暑くもなく寒くもなしの掃除日和となり、約100名の方が参加した。

前回同様高田地区の勝橋から昭和橋までの間を6班に分けて清掃を進め、川の中と兩岸の岸辺から土手までのゴミを拾い集めた。今回は高田小学校の生徒を中心に小中学生14名の参加もあり、黄色い声が飛び交って作業を盛り上げてくれた。ゴミは、自転車などの大型ゴミはこれまでよりかなり少なくなったが、岸辺や橋のたもとには相変わらずプラスチック系のゴミがたくさん散在していた。約2時間で作業を終え、高田緑地でご苦労さん会を持ち、ウイナーとおむすび、缶ビールでにぎやかにほろ酔い交流した。

なお、この翌日、大雨で上流のゴミが大挙して押し寄せて来て川岸はゴミだらけの状態になってしまい、再度掃除が必要との投稿もあって、対処方検討中である。



2. 参加者

参加者数	今回	14年10月	13年9月
初めての方：	52名	42名	30名
リピーター：	42名	36名	9名
(内 会員：	13名	15名	9名)
合計	94名	78名	39名
(内 女性：	32名	20名	7名)

この催しを何で知ったか

チラシ：8名、ハガキ：7名、口コミ：2名、その他：10名

参加した団体

カワセミの会(15名)、柏530の会、市民ネットワーク

感想

参加総数 94 名と 100 名の壁は険しい？、天気が微妙でなければ良かったかも？

会員の参加が 13 名と減ってきたのが気がかり（カワセミの会の参加者より少ない）

女性が段々増えているのは心強い、リピーターとハガキ効果が減ったのはなぜだろう？

3. ゴミの数

一般ゴミ : 59 袋（可燃物、プラスチック等）

カン : 8 袋

ビン : 5 袋（ビンの数は少なく、各袋の中身は少量）

ペットボトル : 4 袋

その他 : 自転車 4 台、タイヤ 7 個、バッテリー、リヤカーの引き手、乳母車、
ガスボンベ、消火器 各 1、その他雑



4. 反省

- ・ イベント問合せ先 : 高田近隣センタへの直接問合せがありセンタにはご迷惑をかけた。
天気が微妙だったことが影響したようだが、問合せ先の周知方法等検討が必要。
- ・ 胴長作業や川の中の作業の安全性 : 一般の方や小中学生にも参加してもらったが、“深み”や“滑って転倒”など危険大のため、安易に依頼しないことに加え、救命胴衣、危険箇所の記録など対応策を考えて臨むべき。（今回は大きな事故はなかったが、会員 1 名が“深み”で濡れねずみとなった。）
胴長作業は岸边作業とペアとすることで、安全確認に加えゴミ回収の効率化も必要。
子ども達の参加には、作業範囲について引率者との事前協議をキチンと行っておくこと。
- ・ 全体状況の把握と対処調整の連絡要員 : 掃除範囲が広いため 1 人は困難。増員検討。
- ・ 道具について :
胴長班の杖にもなるヒッカキ棒の追加作成が必要。
ゴミ集めの台車は多い方がよい。（今回は 4 台中の 2 台のみ持込みだった）
- ・ その他 : 川辺の草刈りを事前に行っていたことは極めて有効だった。今後も必須。

以上